

夏河を 越すうれしさよ 手に草履 一与謝蕪村

久が原地区 管内	人口	男	13,026人
		女	13,351人
		計	26,377人
	世帯	12,073世帯	

平成21年6月1日現在

くがはら

発行：わがまち大田久が原地区
推進委員会
編集：地域情報紙「くがはら」
編集委員会
事務局：大田区久が原特別出張所
〒146-0085 大田区久が原4-12-10
TEL (3752) 4271
FAX (3752) 4514
題字：三木兼吉

久が原の皆様よろしく 新任のごあいさつ



久が原地区自治会連合会長

小原 洪一

「安心して安全に暮らせるまち」はみんなの願いです。このためには人と人が知り合えることが大切です。「ふれあい久が原大運動会」や防災訓練、安全パトロールなどの諸行事を通じてお互いが知り合い、人と人がいつもあるまちは目指して、皆様と一緒に住みよいまちづくりを進めましょう。



道々橋自治会長

三部 金光

このたび、六年ぶりに道々橋自治会長に再任いたしました三部金光です。前回と同じように、私は地域の皆様に役立つ自治会の運営を行いたいと考えています。幸いなことに、さまざまな分野での経験豊富な方々が役員になってくださっており、力をお借りして頑張る所存です。地域の皆様方の今までの以上のご指導、ご協力を心よりお願い申し上げます。



久が原西自治会長

富田 稔

このたび松田慶三会長の後任として会長を引き継ぐことになりました。今までは青少対一筋に永い間つとめて参りましたが、自治会運営は全く未知の世界で暗中模索の状態です。皆様方のご指導とご協力をいただきながら、安心、安全な町づくりに頑張りたいと思います。何卒よろしくお願いいたします。



久が原南自治会長

田宮 一

この五月の総会において、久が原南自治会の会長に就任いたしました。これまで地域活動の経験に乏しく、自治会運営にも不慣れでありましたが、皆様方のご支援とご協力をいただきながら安全で安心な住みよいまちづくりに微力を尽くす所存です。前会長の佐々木琢磨さん同様に、どうぞよろしくお願いいたします。



大森第十中学校校長

近藤 和夫

四月に着任早々、地域を回る機会がありましたが、落ち着いた環境の中で、生徒が育っていることを感じました。本年度、目指す学校像の一つに「地域とのかかわりを大切にした学校づくり」を掲げました。生徒にボランティア等の機会を多く提供していただき、十中生の素晴らしさを感じていただけたいと思います。どうぞ、よろしくお願いいたします。



さわやか健康講座②

「ちゃんどどくく」
してますか?

さわやかサポート久が原
TEL 5700-5861

私たちはふだん何気なく水分や食べ物を飲み込んでいますが、口の中では歯や舌や喉などが巧みに連動して、食べ物や食道から胃の中に送り込んでいます。病気が加齢により、噛む力や飲み込む力が低下すると、食べ物や水分の一部が食道ではなく、誤って気管や肺に流れてしまい「誤嚥性肺炎」です。肺炎による死亡率は高齢になるほど高くなる傾向にあり、この「誤嚥性肺炎」を予防することが、元気で長生きの秘訣ともいえるでしょう。歯磨きなどにより口の中を清潔にし細菌を減らすこと、そして、噛む力や飲み込む力

泥棒の侵入にご注意 久が原では被害 が連続発生

最近、久が原地区の住宅街を赤色灯を点滅させながら、警察署のパトカーがひんぱんに巡回しています。泥棒被害の発生をおさえこもうとする警察署の意気込みが感じられます。

しかしながら、久が原地区での泥棒被害は相変わらず続いています。五月のゴールデンウィーク中、旅行に行っている間に被害にあった事例も報告されています。泥棒はどこからでも侵入してきますが、一番多いのは窓からです。窓ガラスの錠の近くを壊し、そこから手を入れて窓ガラスの錠をまわして侵入する手口です。ふつうのガラスであれば、二十秒で壊し、侵入するそうです。散歩や近



所への買い物など、少しの間留守でも安心できません。犬の散歩に出かけていたわずか十分の間に侵入された事例もあります。十分に注意しましょう。

防犯活動の活発な地域は、空き巣被害などの事件が少ないといわれています。町内住民がお互いに声を掛け合い、あいさつする地区では泥棒侵入事件の発生率も少ないそうです。安心・安全の久が原にするために、あいさつを心がけ、泥棒の侵入被害を防ぎましょう。(佐々木琢磨)

新しい形でスタート 地域力推進 久が原地区委員会

久が原地区に従来の組織されていた「わがまち大田久が原地区推進委員会」が、五月一日付で「地域力推進久が原地区委員会」に移行しました。これは、自治会、青少対、



民生委員児童委員協議会、保護司会、商店会、地域情報紙、老人クラブ、PTA、雪谷文化センターひろばの会などの地域団体と、関係行政機関が連携して地域の課題を解決する場として設置されたものです。

委員による定例会議は、年に十回開催されます。再スタートした「地域力推進久が原地区委員会」を、よろしくお願いたします。

久が原の避難場所①

一時集合場所 ・広域避難場所 ・避難所

(久原小・松仙小・大森七中)

中国の四川省大地震からはや一年になり、テレビを通じて周辺の状況や、人々の暮らし向きの復旧状況が紹介されています。同じアジア民族で、地震の多い日本人としては、その悲惨さが胸を打ちます。

国内に目を向けて考えたとき、四川省の人々は地震発生後、自分の家屋の崩壊を見て呆然と立ち尽くすだけで、どこに避難したらよいかわからないようでした。久が原地区では、各自治会ごとに避難場所へ避難するための「一時集合場所」が三か所、住む家を失った方が一時的に避難生活をする「避難所」が久が原地区の小中学校（久原小、松仙小、大森七中）となっております。また一時集合場所が一杯になったときに移動する「広域避難場所」が多摩川河川敷のガス橋一帯であるのをご存じだったでしょうか。

イベント情報

- 洗足池ホテル観賞会
【日時】7月25日(土) 19:30~21:00
【場所】洗足池公園
 - 久が原地区ホテル観賞会
【日時】7月26日(日) 19:00~21:00
【場所】久が原西部八幡神社境内
 - 道々橋自治会夏休み子ども会
【日時】7月26日(日) 15:00~
【場所】道々橋八幡神社境内
 - 久が原東自治会子ども会
【日時】8月22日(土) 19:00~20:00
【場所】本光寺境内
 - 夏休み子ども体験ツアー(青少年対主催)
【日時】8月29日(土)~30日(日)
【場所】千葉県立鴨川青年の家
 - 久が原東部八幡神社例大祭
【日時】9月5日(土)
【場所】久が原東部八幡神社
 - 交通安全の映画を見る会
【日時】9月7日(月) 19:00~
【場所】道々橋八幡神社社務所
 - 久が原西部八幡神社例大祭
【日時】9月12日(土)、13日(日)
【場所】久が原西部八幡神社ほか
 - 道々橋自治会敬老の日祝品贈呈
【日時】9月15日(火)
満75歳以上の方にお届け
 - 久が原西自治会敬老の日祝品贈呈
【日時】9月21日(月・祝)
満77歳および満80歳以上の方にお届け
 - 久が原南自治会敬老の日祝品贈呈
【日時】9月21日(月・祝)
満75歳以上の方にお届け
 - ふれあい久が原大運動会
【日時】10月4日(日)
【場所】松仙小学校校庭
- ◇問合せ先：久が原特別出張所 (3752)4271

備えています。避難所には大勢の方が集まるため、飲料水や非常食などが手に入りにくくなる場合も考えられますので、各家庭で非常持ち出し用リュックに家族分の非常食などを入れて用意することをおすすめします。いざれにしても、このような避難所を利用する必要のないように、災害が発生しないことを八百万の神様に願うばかりです。

南台公園クラブ

地域住民が公園を 自主管理

大田区では、地域住民の皆さんが公園を「地域の庭」として、さまざまなアイデアにより、自主的に管理していく活動「ふれあいパーク活動」が実施されています。

久が原地区では、久が原クラブに隣接する南台公園で、南自治会の会員の方々を中心に、この活動が進められています。



およそ二十名の方が活動に参加していますが、ご夫婦で参加している方もいます。今、花壇にはホウセンカ、キバナコスモス、ヒマワリなどが植えられ、すくすくと育っています。ただ、雑草の生命力が強いため、草むしりが欠かせません。先日、大森七中近くの南久が原圃場に行き、花の苗の植え替えボランティア活動をしてきました。

落葉のシーズンは、清掃が大変ですが、作業に参加している町内の方々と親しくなり、会話が弾むことが楽しくみえます。公園で仲間と一緒に活動することで、体を動かし、健康づくりにもなります。皆さんの参加をお待ちしています。

(代表世話人 三木勝志)

少年野球チーム

「オール久が原」誕生

A・B・教育の三チーム構成

今年四月一日、少年野球チーム「オール久が原」が誕生しました。

久が原地区には従来、少年野球チームが三チーム（イーグルス、タイガース、ギデオ）がありました。一年以上前から、それら三チームを一チームとして運営できないかと、三チームの監督、コーチ、審判部、および保護者の皆さんで数回に渡り協議し、三チームすべてが解散の形をとり、「オール久が原」チームに入部するのは希望者のみということにしてスタートしました。

スタート時点では三十名ほどでしたが、それ以前から久原小学校で野球教室の開催を教育委員会に申請し、四月から正式に毎月第一、第三土曜日の午前中、校庭で野球教室を開いていますので、現在で

久が原の木シリーズ⑬

久が原四丁目の ガクアジサイ



は少しづつ入部者も増えていきます。

- ・Aチーム 五年・六年生
 - ・Bチーム 四年生以下
 - ・教育 野球の初心者
- 運営は以上の三チームに分けて進めており、現在、多摩川少年野球連盟に所属してリーグ戦を戦っています。そのほかにも、大田区大会を含め、多くの大会に参加してまいります。

今後とも、新チーム「オール久が原」にご支援、ご応援のほどをよろしくお願い申し上げます。(代表 神谷富次)



情報紙スタッフを募集中

「通信員」として地域情報を発掘してくれる方、編集レイアウトの方など、情報をやってみたい方を募集します。元気なカメラマン歓迎です。

このみごとなガクアジサイは、三十数年前に育て始めたころは盆栽にしていたとのことですが、成長にともない家の門柱の脇に移植されたそうです。

地域の運動会に来て!

ふれあい久が原大運動会(主催・久が原地区自治会連合会、ふれあい久が原大運動会実行委員会)は、今年、記念すべき二十周年を迎えます。今年は十月四日(日)、松仙小学校が会場です。みなさん、ふるってご参加ください。



人事異動

- 久が原地区自治会連合会長 新 小原 洪一
- 久が原西自治会長 旧 松田 慶三
- 新 富田 稔
- 久が原南自治会長 旧 松田 慶三
- 新 田宮 一
- 道々橋自治会長 旧 佐々木 琢磨
- 新 三部 金光
- 旧 菱山 和民
- 大森第十中学校長 新 近藤 和夫
- 旧 高橋 正幸

編集後記

今年も猛暑の気配です。難しいもので、暑ければ涼しさを恋しがり、寒くなればストンプを連想します。暑くなるのと木陰以上の涼しさを求め、足は自然にクーラーへと向かいます。普通の陽気であるようにと願うばかりです。(小倉敦司)